

# 米国小型株サステナブル グロース・ファンド (愛称: ダイヤの原石)

## 運用報告書(全体版) 第2期

(決算日 2020年8月17日)

(作成対象期間 2020年2月18日～2020年8月17日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあざかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の小型株式等に投資し、信託財産の成長をめざしてあります。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約9年8ヶ月間 (2019年12月2日～2029年8月15日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	米国小型株サステナブルグロース・マザーファンドの受益証券
	米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、DR（預託証券）を含みます。）
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

## 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	基 準 価 額				株組入比率	株式先物比率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金	期 謄			
1期末 (2020年2月17日)	円 10,709	円 150		% 8.6		% 89.4	% —	百万円 9,828
2期末 (2020年8月17日)	11,537		250		10.1	95.8	—	14,814

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

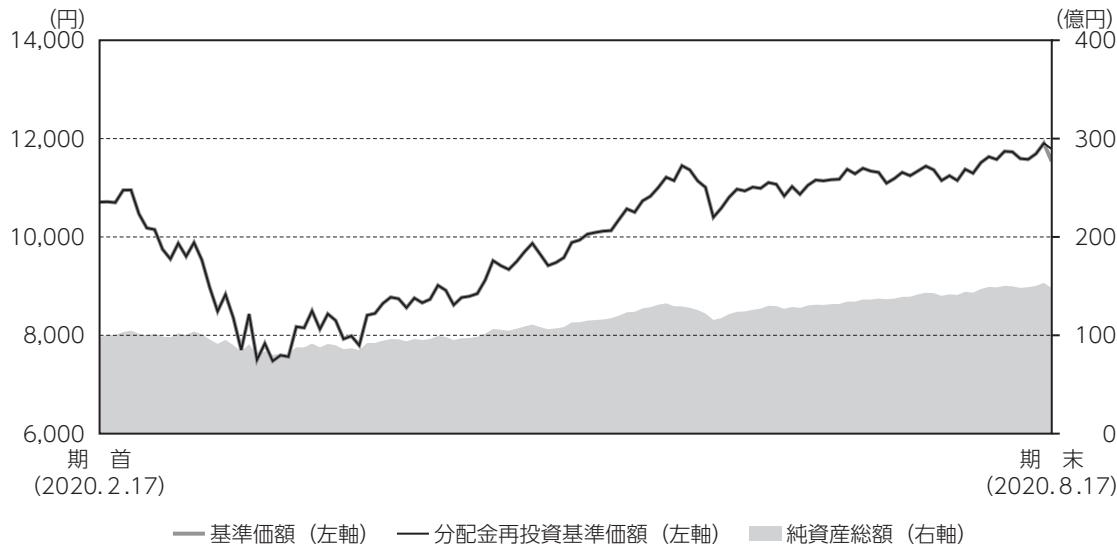
(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な指標がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



# 運用経過

## 基準価額等の推移について



\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

## ■基準価額・騰落率

期 首：10,709円

期 末：11,537円（分配金250円）

騰落率：10.1%（分配金込み）

## ■基準価額の主な変動要因

為替市場において米ドルが対円で下落（円高）したことがマイナス要因となりましたが、保有している米国小型株式が上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

米国小型株サステナブルグロース・ファンド

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株組	入 比	式 率	株先 物 比	式 率
			%	%	%	%	%
(期首) 2020年2月17日	円 10,709	% —			89.4		—
2月末	9,750	△9.0			89.7		—
3月末	8,435	△21.2			94.0		—
4月末	9,518	△11.1			93.4		—
5月末	10,503	△1.9			90.4		—
6月末	11,049	3.2			91.2		—
7月末	11,296	5.5			89.6		—
(期末) 2020年8月17日	11,787	10.1			95.8		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2020.2.18～2020.8.17)

### ■米国小型株式市況

米国小型株式市場は上昇しました。

米国小型株式市況は、2020年2月下旬以降、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が懸念され投資家のリスク回避の動きが活発化したこと、大幅に下落しました。3月中旬以降は、米国の大規模な経済対策法案などの各国の大胆な景気刺激策への期待などを背景に、株価は反発しました。その後も、新型コロナウイルスの治療薬やワクチン開発への期待が高まったこと、また欧米の経済活動再開の進展期待などから、底堅く推移しました。

### ■為替相場

米ドルは対円で下落しました。

米ドルの対円為替相場は、2020年2月下旬の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて、急落しました。その後、各国の大胆な景気刺激策への期待などから反発しました。4月以降は、感染拡大の第2波への警戒、米中関係の悪化や追加経済対策をめぐる不透明感、米国の実質金利が低下したことが米ドル安の要因となり、米ドル円は上値の重い展開が続きました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

### ■米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

当ファンドは、米国の中型株式等の中から競争優位性があり、高い利益率を長期にわたり維持できる企業を厳選し投資します。高品質で差別化された、強固なバランスシートを持つ事業を展開する銘柄に注目しています。

長期的に見て、相対的に情報の効率性の低い中型株市場が収益獲得の大きな機会を提供すると考えています。また、マクロ経済の状況にかかわらず、埋もれている強力な差別化事業を有する銘柄の発掘に、引き続き注力してまいります。

## ポートフォリオについて

(2020.2.18～2020.8.17)

## ■当ファンド

「米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率は高位を維持しました。

## ■米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託しております。当成期の株式組入比率は、おむね90%以上の高位を維持しました。業種では、情報技術セクターやコミュニケーション・サービスセクターなどを高位としました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当成期の1万口当たり分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当たり）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当たり）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

## ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期	
	2020年2月18日 ～2020年8月17日	
<b>当期分配金（税込み）(円)</b>	<b>250</b>	
対基準価額比率 (%)	2.12	
当期の収益 (円)	250	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	1,536	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの收益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当たり）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 16.27円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 1,104.66
(c) 収益調整金	432.81
(d) 分配準備積立金	233.10
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,786.85
(f) 分配金	250.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,536.85

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



# 今後の運用方針

## ■当ファンド

「米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の小型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

## ■米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

当ファンドは、米国の小型株式等の中から競争優位性があり、高い利益率を長期にわたり維持できる企業を厳選し投資します。高品質で差別化された、強固なバランスシートを持つ事業を展開する銘柄に注目しています。

長期的に見て、相対的に情報の効率性の低い小型株市場が収益獲得の大きな機会を提供すると考えています。また、マクロ経済の状況にかかわらず、埋もれている強力な差別化事業を有する銘柄の発掘に引き続き注力してまいります。

## 1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2020.2.18~2020.8.17)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	98円	0.973%	信託報酬=当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,049円です。
(投信会社)	(58)	(0.574)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(38)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	4	0.038	売買委託手数料=当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(4)	(0.038)	
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税=当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.000)	
その他費用	1	0.013	その他費用=当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	103	1.024	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

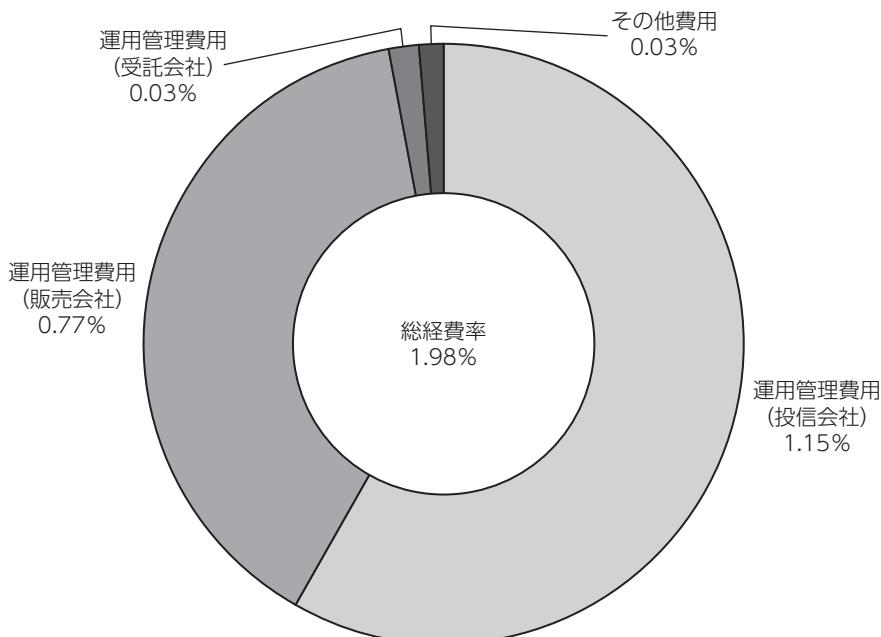
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■総経費率

当座成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.98%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

# 米国小型株サステナブルグロース・ファンド

## ■売買および取引の状況

### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年2月18日から2020年8月17日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国小型株サステナブル グロース・マザーファンド	千口	千円	千口	千円
	4,807,270	5,080,000	1,606,319	1,796,000

(注) 単位未満は切捨て。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年2月18日から2020年8月17日まで)

項 目	当 期
	米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	7,058,823千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,551,325千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.66

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## ■組入資産明細表

### 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド	千口	千口	千円
	9,007,438	12,208,389	14,791,684

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2020年8月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド	千円	%
	14,791,684	95.9
コール・ローン等、その他	634,637	4.1
投資信託財産総額	15,426,321	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので  
す。なお、8月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.55円です。

(注3) 米国小型株サステナブルグロース・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（14,734,158千円）の投資信託財産総額（15,345,071千円）に対する比率は、96.0%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年8月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	15,426,321,630円
コール・ローン等	604,637,296
米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド(評価額)	14,791,684,334
未収入金	30,000,000
(B) 負債	611,409,036
未払収益分配金	321,034,487
未払解約金	178,385,925
未払信託報酬	111,675,033
その他未払費用	313,591
(C) 純資産総額(A - B)	14,814,912,594
元本	12,841,379,513
次期繰越損益金	1,973,533,081
(D) 受益権総口数	12,841,379,513口
1万口当たり基準価額(C / D)	11,537円

\*期首における元本額は9,177,088,321円、当作成期間中ににおける追加設定元本額は7,768,195,532円、同解約元本額は4,103,904,340円です。

\*当期末の計算口数当たりの純資産額は11,537円です。

## ■損益の状況

当期 自2020年2月18日 至2020年8月17日

項目	項目	当期
(A) 配当等収益	△	44,020円
受取利息		6,364
支払利息	△	50,384
(B) 有価証券売買損益		1,551,468,476
売買益		1,839,300,128
売買損	△	287,831,652
(C) 信託報酬等	△	111,989,646
(D) 当期損益金(A+B+C)		1,439,434,810
(E) 前期繰越損益金		299,342,413
(F) 追加信託差損益金		555,790,345
(配当等相当額)	(	303,586,190)
(売買損益相当額)	(	252,204,155)
(G) 合計(D+E+F)		2,294,567,568
(H) 収益分配金	△	321,034,487
次期繰越損益金(G+H)		1,973,533,081
追加信託差損益金		555,790,345
(配当等相当額)	(	303,586,190)
(売買損益相当額)	(	252,204,155)
分配準備積立金		1,417,742,736

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：37,100,957円（未監査）

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項目	項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益		20,894,424円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		1,418,540,386
(c) 収益調整金		555,790,345
(d) 分配準備積立金		299,342,413
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)		2,294,567,568
(f) 分配金		321,034,487
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)		1,973,533,081
(h) 受益権総口数		12,841,379,513□

## 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1万口当たり分配金

250円

●&lt;分配金再投資コース&gt;をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# 米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド

## 運用報告書 第1期（決算日 2020年8月17日）

(作成対象期間 2019年12月2日～2020年8月17日)

米国小型株サステナブルグロース・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

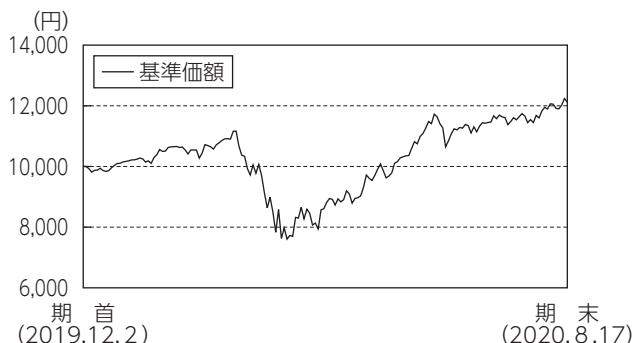
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、DR（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ■当成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
	騰 落 率	（期首）2019年12月 2日		
12月末	10,252	10,000	2.5	86.2
2020年 1月末	10,541	—	5.4	89.0
2 月末	9,926	△ 0.7	89.7	—
3 月末	8,592	△14.1	94.1	—
4 月末	9,719	△ 2.8	93.6	—
5 月末	10,747	7.5	90.4	—
6 月末	11,330	13.3	91.4	—
7 月末	11,601	16.0	89.8	—
（期末）2020年 8月17日	12,116	21.2	95.9	—

（注1）騰落率は期首比。

（注2）株式先物比率は賃建比率－売建比率です。

（注3）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な指標がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：12,116円 謄落率：21.2%

#### 【基準価額の主な変動要因】

為替市場において米ドルが対円で下落（円高）したことがマイナス要因となりましたが、保有している米国小型株式が上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

### ◆投資環境について

#### ○米国小型株式市況

米国小型株式市場は上昇しました。

米国小型株式市況は、2019年12月半ばに、米国が米中通商協議における第1段階合意の内容を一部公表したことで上昇しました。その後も、米中通商協議における第1段階合意が無事に署名されたことに加え、一部の景況感指標が上振れしたことなどが好感され、上昇基調を維持しました。しかし2020年2月下旬以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が懸念され、投資家のリスク回避の動きが活発化したこと、株式市況は大幅な下落となりました。3月中旬以降は、米国の大規模な経済対策法案などの各の大胆な景気刺激策への期待などを背景に、株価は反発しました。その後も、

新型コロナウイルスの治療薬やワクチン開発への期待が高まったこと、また欧米の経済活動再開の進展期待などから、底堅く推移しました。

### ○為替相場

米ドルは対円で下落しました。

米ドルの対円為替相場は、米中通商協議の合意署名への期待から上昇して始まりました。しかし2020年2月下旬以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて急落しました。その後、各国の大膽な景気刺激策への期待などから反発しました。4月以降は、感染拡大の第2波への警戒、米中関係の悪化や追加経済対策をめぐる不透明感、米国の実質金利が低下したことが米ドル安の要因となり、米ドル円は上値の重い展開が続きました。

### ◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託しております。当成期の株式組入比率は、おおむね90%以上の高位を維持しました。業種では、情報技術セクターやコミュニケーション・サービスセクターなどを高位としました。

### ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、ケイン・アンダーソン・ラドニック・インベストメント・マネジメントに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

当ファンドは、米国の中型株式等の中から競争優位性があり、高い利益率を長期にわたり維持できる企業を厳選し投資します。高品質で差別化された、強固なバランスシートを持つ事業を展開する銘柄に注目しています。

長期的に見て、相対的に情報の効率性の低い小型株市場が収益獲得の大きな機会を提供すると考えています。また、マクロ経済の状況にかかわらず、埋もれている強力な差別化事業を有する銘柄の発掘に引き続き注力してまいります。

# 米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド

## ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	9円 ( 9)
有価証券取引税 (株式)	0 ( 0)
その他費用 (保管費用) (その他)	1 ( 1) ( 0)
合計	10

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

## ■主要な売買銘柄

### 株式

(2019年12月2日から2020年8月17日まで)

当					期				
買付				銘柄	売付				平均単価
銘柄	株数	金額	千株		銘柄	株数	金額	千株	
PAYCOM SOFTWARE INC (アメリカ)	26,944	827,525	30,712	DOCUSIGN INC (アメリカ)	59,635	794,427	13,321		
RIGHTMOVE PLC-UNSP ADR (イギリス)	476,728	813,765	1,706	ANSYS INC (アメリカ)	11.581	325,361	28,094		
AUTO TRADER GROUP-UNSP ADR (イギリス)	4,209,323	803,101	190	OLD DOMINION FREIGHT LINE (アメリカ)	15	286,903	19,126		
AUTOHOME INC-ADR (ケイマン諸島)	84,914	725,681	8,546	ASPEN TECHNOLOGY INC (アメリカ)	3	34,545	11,515		
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI (アメリカ)	101,726	606,087	5,958	HEICO CORP-CLASS A (アメリカ)	3.3	33,405	10,122		
BILL.COM HOLDINGS INC (アメリカ)	77,909	587,673	7,543	FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC (アメリカ)	1	32,991	32,991		
ASPEN TECHNOLOGY INC (アメリカ)	45,201	579,996	12,831	MORNİNGSTAR INC (アメリカ)	1.5	24,681	16,454		
OLD DOMINION FREIGHT LINE (アメリカ)	26,469	558,423	21,097	PAYCOM SOFTWARE INC (アメリカ)	0.7	24,681	35,259		
DUCK CREEK TECHNOLOGIES INC (アメリカ)	131.86	522,801	3,964	INTERACTIVE BROKERS GRO-CL A (アメリカ)	5	23,742	4,748		
AAON INC (アメリカ)	90,938	515,351	5,667	AVALARA INC (アメリカ)	2.1	23,027	10,965		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■売買および取引の状況

### 株式

(2019年12月2日から2020年8月17日まで)

	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
外 国 ア メ リ カ	百株 ( 124.34)	千ア メリ カ ド ル 61,964.23	百株 ( - )	千ア メリ カ ド ル 125,207
				1,097.16 15,589

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれてありません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

## 外国株式

銘柄	業種等	当期末	
		株数	評価額
			外貨建金額 邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	千アメリカドル	千円
AUTOHOME INC-ADR	849.14	7,428	791,482 コミュニケーション・サービス
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC	106.78	3,786	403,431 金融
OLD DOMINION FREIGHT LINE	239.03	4,578	487,877 資本財・サービス
INTERACTIVE BROKERS GRO-CL A	880.75	4,593	489,489 金融
ASPEN TECHNOLOGY INC	422.01	5,017	534,635 情報技術
MORNINNGSTAR INC	265.07	4,169	444,293 金融
MARKETAXESS HOLDINGS INC	91.11	4,523	481,990 生活必需品
PRICESMART INC	219.72	1,454	154,981 資本財・サービス
AAON INC	891.38	5,153	549,059 情報技術
SPS COMMERCE INC	630.59	4,876	519,575 ヘルスケア
U.S. PHYSICAL THERAPY INC	331.58	2,960	315,460 情報技術
NVE CORP	99.9	564	60,140 一般消費財・サービス
FOX FACTORY HOLDING CORP	590	6,570	700,121 生活必需品
CHEFS' WAREHOUSE INC/THE	806.39	1,226	130,685 資本財・サービス
HEICO CORP-CLASS A	408.67	3,569	380,354 情報技術
PAYCOM SOFTWARE INC	262.44	7,953	847,474 コミュニケーション・サービス
AUTO TRADER GROUP-USNP ADR	42,093.23	7,650	815,199 金融
GOOSEHEAD INSURANCE INC -A	246.64	2,398	255,594 生活必需品
GROCERY OUTLET HOLDING CORP	800.38	3,432	365,682 金融
OPORTUN FINANCIAL CORP	591.91	873	93,088 コミュニケーション・サービス
RIGHTMOVE PLC-USNP ADR	4,767.28	7,830	834,313 資本財・サービス
OMEGA FLEX INC	214.55	2,697	287,468 一般消費財・サービス
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	1,017.26	10,573	11,26,595 情報技術
AVALARA INC	385.75	4,600	490,219 ヘルスケア
BLACKLINE INC	660.66	4,821	513,730 情報技術
MESA LABORATORIES INC	68.55	1,661	176,983 次期繰越損益金
NATIONAL RESEARCH CORP	589.56	3,280	349,580
BILL.COM HOLDINGS INC	779.09	6,736	717,805
NCINO INC	363.39	2,916	310,721
DUCK CREEK TECHNOLOGIES INC	1,318.6	5,274	561,987 その他
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	60,991.41 30銘柄	133,177 <95.9%> 14,190,026

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものであります。

(注2) <>内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2020年8月17日現在

項 目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 14,190,026	% 92.5
コール・ローン等、その他	1,155,044	7.5
投資信託財産総額	15,345,071	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものであります。なお、8月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.55円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（14,734,158千円）の投資信託財産総額（15,345,071千円）に対する比率は、96.0%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年8月17日現在

項 目	当期末
(A) 資産	15,419,649,127円
コール・ローン等	1,150,099,892
株式(評価額)	14,190,026,861
未収入金	74,584,020
未収配当金	4,938,354
(B) 負債	627,379,520
未払金	597,379,520
未払解約金	30,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	14,792,269,607
元本	12,208,389,183
次期繰越損益金	2,583,880,424
(D) 受益権総口数	12,208,389,183口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,116円

\*期首における元本額は1,275,000,000円、当成期間中ににおける追加設定元本額は12,539,709,108円、同解約元本額は1,606,319,925円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、米国小型株サステナブルグロース・ファンド12,208,389,183円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は12,116円です。

# 米国小型株サステナブルグロース・マザーファンド

## ■損益の状況

当期　自2019年12月2日　至2020年8月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	28,820,920円
受取配当金	28,683,953
受取利息	229,745
支払利息	△ 92,778
(B) 有価証券売買損益	2,241,814,086
売買益	2,784,607,841
売買損	△ 542,793,755
(C) その他費用	△ 1,365,399
(D) 当期損益金(A + B + C)	2,269,269,607
(E) 解約差損益金	△ 189,680,075
(F) 追加信託差損益金	504,290,892
(G) 合計(D + E + F)	2,583,880,424
次期繰越損益金(G)	2,583,880,424

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。